



いずみの学校

放課後の家

ぽ^oぷ^oけ

必要な家庭へのサポート

ぽぷけとは

アイヌ語で「あたたかい」という意味です

あ 安心して

た 楽しく・やりたいことができるところ

た 大切なのはこどものリズム



か からだも心も健やかに

い 一緒にゆったり過ごします

ご利用方法・その他詳細は

下記よりご確認ください





必要な家庭へのサポートとして、子どもに寄り添い見守ります。
利用者と共にぽぷけの充実を図っています。
放課後支援員は、いずみの学校の保護者や卒業生保護者等です。
(うち数名は北海道放課後児童クラブ研修を受講しています。)

利用方法

利用対象: いずみの学校・こどもの園の在校・在園のご家庭

定期利用: 小学生以上

一時利用: 3歳以上

開所日: 月曜～金曜(授業のある日)

時 間: 授業終了後～17時00分

利用目安: 1日の基本的な利用時間は2時間30分程度

料 金: 1回1,000円(2時間30分を超えると再度1回分料金)

長期休み: 始めと最後の各1週間9～16時

利用について:

日々の学びを大切に、子どもの成長と生活の流れを優先しています。

定期利用の開始は一律ではありません。

新規利用は6月頃～あるいは10月頃～となることが多めです。

慣らし期間と短縮授業中は利用できません。

現在、定期利用の頻度は週1,2回程度です。

ご利用に関するご質問・詳細お問い合わせ

メールアドレス事務局

info@hokkaido-steiner.org

*お気軽にご相談ください。

